

宗学科 法華仏教コース／日本仏教コース

仏教学科 思想・歴史コース／文化・芸術コース

仏教学科で学べること2 [新カリキュラムの特色]

今を生きていくための「仏教学」

仏教学部仏教学科では、「仏教学」の学びを通して、今を生きていくための力としての“教養”の体得を目指し、平成28年度から既存の2コースの編成を「思想・歴史コース」と「文化・芸術コース」に改めて教育内容の充実に努めています。本号では、仏教学科での学びの目標について紹介します。

仏教学科は、文化としての仏教に対してさまざまな切り口から探ることができる、多様なアプローチを特徴とする学科といえます。この場合の「文化」とは広義の“文化”を指し、それは人間の創造的営みと、そこから生み出されたものすべてを意味しています。このような“文化”の観点から「仏教」の思想や文化を捉えたとき、その存在意義や現代における可能性などが自ずと浮き彫りになります。仏教学科の教育では、そのような可能性が、実は自分自身の中に培われている感受性や倫理観の中にも息づいている、そのことに気付く機会になることを目指しています。

◎「思想・歴史コース」本コースでは、仏教思想を深く理解するために、教理と併行してその成立と展開についても学びます。仏教の哲学・思想、世界観などを体系的に理解するためのカリキュラムを組んでいます。また、異文化圏で生まれた思想・宗教・神話などの比較研究をつうじて、文化の多様性を理解すること、そしてそれを受け入れることの意味を考えます。本コースの全ての取り組みを通して、物事の本質を見抜く力をはぐくんでいきます。

◎「文化・芸術コース」仏教思想を背景に発露した文化、たとえばアジアや日本のさまざまな地域と各時代の美術あるいは生活・習俗などを研究対象として、「比較宗教」や「比較文化」、あるいは「文化財」という観点なども取り入れて、多角的な文化比較のアプローチを試みています。さらに仏像・仏画の「制作実習」などのアクティブ・ラーニングを多数取り入れて、言語化され得ないものの本質に迫りながら、かつその文化に込められた豊かな感性と自分自身の感性との共鳴を通して、知性と感性がバランスよく備わった人材の育成を目指します。

※ 橘花祭（品川キャンパス学園祭）において「仏教学部卒業制作展2016」が開催され、これまでの作品が展示されました。

立正大学仏教学部で学びませんか？ —今後の日程—

- ◎ AO (アドミッションズ・オフィス) 入試〔中期〕 宗学科・仏教学科
次の事前説明会に原則として出席（出席できない場合は要相談）
平成28年11月15日（火）～11月25日（金）品川キャンパス（土・日曜を除く、要予約）
出願期間：平成28年11月28日（月）～12月5日（月） 試験日：平成28年12月10日（土）品川キャンパス
◆ AO 入試には〔後期〕もあります。（宗学科・仏教学科）
- ◎ 大学入試センター試験利用〔前期〕〈高得点2教科判定〉
出願期間：平成29年1月4日（水）～1月13日（金） 試験日：平成29年1月14日（土）・15日（日）
◆ センター〔後期〕も実施します。
〔後期〕の判定も高得点2教科ですが、国語は近代以降の文章となります。
- ◎ 一般入試2月試験〔前期〕〈3教科受験・高得点2教科判定（2月5日のみ偏差値最高値1科目を2倍にして判定）〉
郵送出願：平成29年1月4日（水）～1月20日（金）（締切日消印有効）
インターネット出願：平成29年1月4日（水）～1月22日（日）16：59まで
窓口出願：品川キャンパス 平成29年1月23日（月）
試験日：平成29年2月3日（金）・4日（土）・5日（日）
試験会場：3日 品川キャンパス・熊谷キャンパス・さいたま会場・水戸会場・札幌会場・仙台会場・新潟会場・静岡会場・福岡会場
4日 品川キャンパス・熊谷キャンパス・横浜会場・さいたま会場・高崎会場
5日 品川キャンパス・熊谷キャンパス・横浜会場・さいたま会場・高崎会場
〈出願時に試験会場を選択してください〉
〈お問い合わせ〉立正大学仏教学部事務室 東京都品川区大崎4-2-16
電話03-3492-8528（直通） E-mail bst@ris.ac.jp ホームページ <http://bukkyo.rissho.jp/>